

令和7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 農業ビジネス支援課

担当名: 農地活用担当

内線: 4026

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P2	経営体育成条件整備事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	経営体育成条件整備費
事業期間	令和元年度～令和10年度	根拠法	農地利用効率化等支援交付金実施要綱 担い手確保・経営強化支援事業実施要綱	針路分野施策	121201	儲かる農林業の推進 農業の担い手育成と生産基盤の強化	SDGsゴール2 SDGsターゲット2-4	
1 事業概要	市町村が策定する地域計画のうち目標地図に位置付けられた経営体等の育成・確保に向けて、これらの経営体が経営規模の拡大や生産の効率化、経営の多角化等に取り組む際に必要な農業用機械・施設等の導入を支援するとともに、事業の円滑な実施や過年度に事業を実施した地区における成果目標の達成に向けた取組を推進する。							
イ 整備事業費 国の補正事業である担い手確保・経営強化支援事業及び地域農業構造転換支援事業実施による増額	272,044千円							
2 事業主体及び負担区分 【農林水産省】	経営体育成条件整備費交付金 イ (国3/10・県0)市町村0・事業者7/10、 (国1/2・県0)市町村0・事業者1/2							
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円								
5 事業説明								
(1) 事業内容		ア 推進事業 42千円 意欲ある多様な経営体の育成・確保に向けて、円滑な事業の実施や過年度に事業を実施した地区における成果目標の達成に向けた各種取組を支援する。						
イ 整備事業 107,549千円 → 379,593千円		市町村が策定する地域計画のうち目標地図に位置づけられた経営体が、地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、経営規模の拡大や生産の効率化、経営の多角化等に取り組む際に必要な農業用機械・施設等の導入を支援する。						
(2) 事業計画		ア 経営構造対策事業等で導入・整備した機械・施設を効率的に利活用するためのフォローアップ 16施設 イ 中心経営体等の農産物の生産、加工、流通等に必要な機械または施設の導入等を支援 5市町9経営体						
(3) 事業効果		地域計画に位置付けられた経営体等が育成・確保され、活力ある地域農業の発展が図られる。 【活動指標(アウトプット)】						
ア 農業・農村振興対策協議会主催の研修会参加などによる事業推進・指導に向けた情報収集。		イ 農業機械化協会主催の展示会参加など事業推進・指導に向けた情報収集、目標達成・財産処分の適正な実施に向けた過年度事業実施主体への訪問・指導。						
ウ 経営面積の拡大などに必要な農業用機械・施設等の導入に係る費用を補助)		エ 被災した経営体の農業用機械・施設等の撤去・修繕・再建等に係る費用を補助。 【成果指標(アウトカム)】担い手等に農地が集積・集約化され、規模拡大による生産性向上が図られている。						
(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 市町村と連携し、円滑な事業の推進を図る。								
(5) 補正予算の概要 担い手確保・経営強化支援事業及び地域農業構造転換支援事業実施に伴う増額 272,044千円								

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	272,044	国庫支出金					0	379,635
現計額	107,591	107,385					206	

事業内訳書

事業名	経営体育成条件整備事業		
単位事業名	整備事業費	予算額	272,044千円

○歳入

(単位: 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・農業費補助金	272,044	—	経営体育成条件整備費交付金 補助率 定額
合計	272,044	—	

○歳出

(単位: 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	272,044	—	担い手確保・経営強化支援事業補助金
合計	272,044	—	